

改善箇所説明図

【対象車両外観】



【現状】



【改善後】



注: は不具合発生箇所

【不具合の内容】

大型トラックにおいて、リヤコンビネーションランプを左右間違えて取り付け、水抜きの位置が上方になったまま出荷したものがあある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、リヤコンビネーションランプ内に浸入した水分が抜けず、最悪の場合、ランプ不点灯になるおそれがある。

【改善の内容】

リヤコンビネーションランプの取り付け状態を確認し、不適切な取り付けの場合は左右を組み換える。

【識別方法】

改善実施済車には運転者席側ドア開口部のドアロックストライカ付近に No.4213のステッカーを貼付けする。